

# ツの秋、到来

## 快拳が続々！スポーツニュース



桃太郎のまち岡山大使  
渋野日向子選手

日本勢42年ぶりの海外メジャー制覇の快拳！

今年8月に行われた「AIG全英女子オープンゴルフ」で初優勝を果たし、世界中から注目を集めている、岡山市出身のプロゴルファー・渋野日向子選手。海外メジャー大会での優勝は、日本人選手では樋口久子さん以来42年ぶり、2人目の快拳となります。メジャーを制した圧巻のプレーと、「スマイル・シンデレラ」と呼ばれる渋野選手の笑顔は、私たちを勇気づけ、大きな夢と感動を与えてくれました。

写真は、6月に岡山市役所で行われた「桃太郎のまち岡山大使」就任式の様子。この日も渋野選手の笑顔が周囲を和ませ、明るくしてくれました。今後のご活躍を応援しています。

スポーツ栄誉賞を授与(6月)  
岡山市民スポーツ栄誉賞に決定

特別スポーツ栄誉賞を授与(7月)



松田光選手 井上知厚選手  
宇根良祐選手 八角光太郎選手  
「2019WBSC第16回世界男子  
ソフトボール選手権大会」第2位

平林金属(株)所属選手4人を含む日本  
代表チームが19年ぶりにメダルを獲得！

特別スポーツ栄誉賞を授与(7月)



土井陵輔(関西高等学校)  
選手

「第1回世界ジュニア体  
操競技選手権大会」  
男子個人総合 第2位  
男子団体総合 第1位

シティライト岡山硬  
式野球部

「第90回都市対抗野  
球大会」出場

岡山市を拠点とする  
チームでは47年ぶりに出  
場し、東京ドームで見事  
初勝利。6月に表敬訪問。



岡慎之助(徳洲会、興除  
中学校出身)選手

「第1回世界ジュニア体  
操競技選手権大会」  
男子個人総合 第1位  
男子団体総合 第1位

特別スポーツ栄誉賞を授与(8月)



就実高等学校  
女子バレーボール部  
「令和元年度全国高等学  
校総合体育大会」優勝

強豪・共栄学園(東京)を破り、  
24年ぶり3度目の優勝を果た  
しました。8月に表敬訪問。



岡山エンゼルス  
第19回全日本中学  
生女子ソフトボ  
ール大会 優勝

決勝で前年覇者チ  
ームを破り、岡山県勢で初  
優勝！8月に表敬訪問。

今年度は、特に多くの人に表敬訪問をしていただいています。今回はその中の一部の人をご紹介します。



ランナーに熱いエールを送って  
「おかやまマラソン」を盛り上げよう！

今年で5回目を迎える「おかやまマラソン」が、11月10日(日)に開催されます。中四国最大規模のマラソン大会の応援に、市民の皆さんもご参加ください！

詳細は

おかやま  
マラソン2019





子どもたちに夢を！  
選手と一緒に、  
悲願のJ1昇格を目指そう！



## ファジアーノ岡山

岡山初のプロサッカークラブとして2009年からJ2に参戦。岡山・倉敷・津山市を中心とした岡山県全域をホームタウンとして活動しています。ホームゲームでは、毎試合多くの観客が来場し、試合前はフードやイベントを楽しみ、試合中は選手に熱い声援を送っています。今年は、有馬賢二新監督のもと、チーム一丸となって悲願のJ1昇格を目指しています。

ホームゲーム日程 日程など詳細は

日時／10月20日(日)16時キックオフ  
対戦相手／V・ファーレン長崎  
会場／シティライトスタジアム(北区いずみ町)



## 岡山リベッツ

岡山県を本拠地とした卓球男子プロチームで、2018年に開幕した卓球Tリーグに参入。昨シーズンはTリーグ準優勝を果たし、森園選手、吉村選手が日本代表として世界選手権に出場しました。10年以内にオリンピックメダリストを輩出することを目的に、ホーム戦で小学生を無料招待する「リベッツPASS」(事前登録必要)も実施しています。

ホームゲーム日程 日程など詳細は

日時／11月23日(祝)14時～  
対戦相手／T.T彩たま  
会場／岡山武道館(北区いずみ町)



卓球で岡山を  
元気にしたい！  
卓球Tリーグで、  
さらなる高みを  
目指して猛進。



# 地元トップチームの応援に行こう！

# スポー

オールシーズン、  
バスケットが楽しめる岡山へ。  
秋から「B.LEAGUE」に挑戦！



## トライフープ岡山

岡山初のプロバスケットボールチーム。2015年から3人制プロリーグ「3x3.EXEPREMIER」に参戦し、今秋からは5人制プロリーグ「B.LEAGUE」に挑戦！全12チームで凌ぎを削り合い、B2昇格を目指します。目標は、岡山の子どもたちに世界で活躍するバスケット選手になりたいという夢を持ってもらえるチームになること。バスケットボールスクールも運営しています。

ホームゲーム日程

日程など詳細は



日時／10月5日(土)・6日(日)15時～  
対戦相手／岐阜スワープス  
会場／ジップアリーナ岡山(北区いずみ町)



今年で発足20周年。  
新体制でVリーグ  
優勝を狙います。



## 岡山シーガルズ

1999年に市民クラブチームとしてスタートし、今年で発足20周年の節目を迎える岡山シーガルズ。これまで国体で史上初の大会5連覇や、2014年のリーグ準優勝などを果たし、近年は数々の日本代表選手を輩出してきました。5月には新主将に吉田みなみ選手、川島亜依美選手が就任。7月には初の海外遠征でタイの国際大会に出場しました。

ホームゲーム日程

日程など詳細は



日時／11月23日(祝)13時～  
対戦相手／東レアローズ  
会場／ジップアリーナ岡山(北区いずみ町)



# 催に向けた市の取り組み

醸成や国際交流、国内外に向けた市のPRなどを目的に、以下の事業を推進しています。

## トップアスリートが市内でキャンプ / 事前キャンプ誘致事業

各種競技団体と連携し、国内外のナショナルチーム・選手の事前キャンプ誘致を行なっています。今回は、誘致事業にご協力いただいているチームの選手や監督に、東京2020や今後に向けての抱負をうかがいました。



### 女子バレーボール

昨年9月、ドミニカ共和国の女子バレーボールチームが「2018女子バレーボール世界選手権」に向けたキャンプを実施。地元交流事業として、岡山シーガルズとの公開試合や、地元高校女子バレー部とのラリー戦などが行われ、会場は熱気に包まれました。



いつも地元の応援に励まされています。自国開催のオリンピックに挑戦できることに感謝し、この機会を大切にしたいと思っています。

岡山シーガルズ所属。ポジションセッター、2016リオオリンピック出場。

### 3人制バスケットボール(3×3)

東京2020オリンピックより正式種目に追加された3×3(スリー・エックス・スリー)。その男子日本代表候補によるキャンプが、一昨年の10月と今年2月・8月に行われました。そして、岡山の受け入れ体制が好評だったことから、日本バスケットボール協会と東京2020に向けたキャンプ実施についての協定を締結しました。



約1年半前、チーム力の向上につながるように、活動拠点を東京から岡山に移しました。ホームでの声援を励みに、世界大会出場を目指していきたいです。



トライフープ岡山はせがわしょう 長谷川 聖選手  
2018年、得点・アシスト・リバウンド3部門で地区1位に輝いた実力者。



### パラ・パワーリフティング

昨年11月、パラリンピック正式競技であるパラ・パワーリフティングの男子日本代表選手2人(戸田雄也選手・加藤尊士選手)によるキャンプが行われました。交流事業では、地元小学生らが参加。パラリンピックやパラ・パワーリフティングに関心を持つ貴重な機会となりました。

岡山は、パラ・パワーリフティングの設備環境が中四国・九州地方で一番整っています。この環境を生かして、選手の競技力向上に努めたいと思います。

2016リオパラリンピック日本代表コーチ、2018ジャカルタアジアパラ日本代表監督を務める。



おかもと たかよし 岡本 孝義 監督



### パラ陸上競技

岡山市に本部を置き、長年カンボジアの復興支援活動を行ってきたNPO法人ハート・オブ・ゴールドの受け入れにより、一昨年11月、カンボジア代表選手2人によるキャンプが実現。岡山市を拠点に活動する世界的車いすランナーの松永選手、佐藤選手、生馬選手の指導のもと、練習に励みました。

11月のドバイ2019世界パラ陸上競技選手権大会で優勝し、東京パラ内定を勝ち取りたいと思います。岡山の皆さんの熱い応援に応えたい！

岡山市在住。リオパラリンピック銀メダル、世界パラ陸上競技選手権大会 金メダル。世界記録・日本記録保持者(2019年8月現在)。



グロップサンリテWORLD-AC さとう ともき 佐藤 友祈 選手

# 東京2020オリンピック・パラリンピック 開

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会まで、あと1年を切りました。開催機運の

## ブルガリア共和国をサポート/ ホストタウン事業

東京2020に向けてホストタウン事業を展開！ブルガリア共和国のナショナルチームが岡山市へ。

### ホストタウン事業とは？

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、地域の活性化や観光振興などの観点から、地方公共団体とオリンピック参加国・地域との相互交流を図ることを目的とした事業です。岡山市は、ブルガリア共和国の第2の都市・プロヴディフ市と1972年に姉妹都市縁組をし、交流を続けていることから、ブルガリア共和国をホストタウン相手国に登録しました。市をあげて選手をサポートすることで、市民の皆さんに、ブルガリア共和国を身近に感じていただけるよう交流事業を継続的にいきます。

### ブルガリア共和国ってどんな国？

人口は約710万人、総面積は日本の約3分の1程度の東欧の国。ヨーグルトやチーズが有名で、バラの生産量は世界一といわれています。岡山市の国際友好交流都市であるプロヴディフ市は、今年、欧州文化首都に指定されました。



### 市内でキャンプが行われました

昨年に続き、今年5月にも選手ら13人によるキャンプを実施。地元交流事業として、書道体験や、ちびっこレスリング教室などを開催し、市民と選手たちが友好を深めました。



女子レスリングチーム



バドミントンチーム

一昨年の11～12月に、県内外の実業団の選手や地元高校生らとキャンプを実施。オフの日には、岡山後楽園内の散策や「にぎり寿司体験」など、日本文化を体験しました。

昨年9月、「2018女子バレーボール世界選手権」に向けたキャンプを実施。同時期に来岡したドミニカ共和国女子バレーボールチームや岡山シーガルズと練習試合を行いました。



女子バレーボールチーム

### ホストタウン相手国をもっと知ろう！ ブルガリア共和国 × 岡山市 交流事業

#### ブルガリア・パフェ

期間／10月31日(木)まで開催中  
※一部店舗は9月30日(月)まで

ホストタウン事業の浸透と、オリンピック開催機運を高めるため、「フルーツパフェの街おかやま」とコラボレーションをして「ブルガリア・パフェ」企画を実施。市内にある12店舗でブルガリアの特色を生かしたパフェが楽しめます。

参加店舗は  
こちらから▶



#### PRポスター制作

東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、ブルガリア共和国への応援機運を高めるためのPRポスターを、岡山後楽館中学校・高等学校の生徒がデザインしました。

#### 鳴戸親方 (元大関琴欧洲)

ブルガリア共和国出身の鳴戸親方(元大関琴欧洲)が、地元高校相撲部への稽古や、ちびっこ相撲を通して、市民と交流。また、「秋のおかやま桃太郎まつり」にも参加し、トークショーでブルガリアの文化や食べ物について紹介しました。







# まちがアートに染まる！ 最先端の現代アートを 楽しもう

## 岡山芸術交流2019 Okayama Art Summit 「IF THE SNAKE もし蛇が」

### 岡山芸術交流とは？

3年ごとに開催される国際現代美術展で、2016年に第1回目を開催。第2回目となる今回は、アーティストックディレクターに、世界的に著名なフランス人作家のピエール・ユイグ氏を迎え、「IF THE SNAKE もし蛇が」をテーマに、17組のアーティストが作品を制作。岡山城・岡山後楽園周辺エリアのさまざまな歴史文化施設を会場に、現代アートを展示します。

**会期** 9月27日(金)～11月24日(日)

**休館日** 月曜(10月14日(祝)、

11月4日(休)は、翌日の火曜休館)

**開催時間** 9～17時(入館は16時30分まで)

**展示会場** 旧内山下小学校、旧福岡醤油建物、天神山文化プラザ、オリエント美術館、岡山城、シネマ・クレール丸の内、林原美術館ほか

**問い合わせ**

岡山芸術交流実行委員会事務局(北区丸の内二丁目-1-1)

☎086-221-0033

✉info@okayamaartsummit.jp

公式HP



岡山芸術交流2019  
アーティストックディレクター  
ピエール・ユイグ  
Pierre Huyghe

Photo: Ola Rindal

### 会期中鑑賞券

一般	1,800円	シルバー(満65歳以上)	1,300円
岡山県民(岡山県在住者)	1,500円	団体(8人以上)	1,300円
学生(専門学生・大学生)	1,000円	単館	500円

※展示内容、催し物、開場時間などは変更になる場合があります。※入館当日のみ再入場可能です。※高校生以下で学生証をお持ちの人、障がい者・介助者1人は無料です。※学生鑑賞券は学生証、シルバー鑑賞券は年齢を証明するもの(免許証など)の提示が必要です。

### ファビアン・ジロー&ラファエル・シボニー Fabien Giraud & Raphaël Siboni

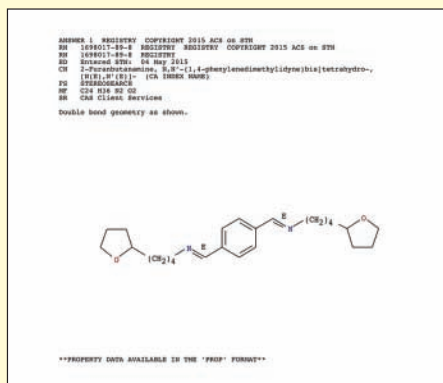


旧内山下小学校を  
舞台に24時間  
連続で撮影

フランス出身の2人組。本展では、岡山で出演者を募集し、撮影した映像作品を上映予定。

Fabien Giraud - Raphaël Siboni  
The Everted Capital (1894-7231) Season 2 -  
Episode 1, 24h, 2018  
© Fabien Giraud & Raphaël Siboni

### シーン・ラスペット Sean Raspet



会場に漂う  
香りに注目！

未来の「食」や、香りをテーマにした作品など、既存の「視覚芸術」を超えた作品に注目。

Sean Raspet  
2-furanbutamine, N,N'-(1,4-phenylenedimethylidene)bis[2-tetrahydrohydro-, [N(E),N'(E)]-  
from: New Structures: Azomethine Variations, 2015  
courtesy of the artist, RRose Editions, and  
Chemical Abstract Services

展示予定の  
作品の一部を  
ピックアップ!!

岡山芸術交流  
実行委員会事務局  
菅野 真衣さん



### 参加アーティスト

タレク・アトウィ Tarek Atoui  
マシュー・バーニー Matthew Barney  
エティエンヌ・シャンボー Etienne Chambaud  
ポール・チャン Paul Chan  
イアン・チェン Ian Cheng  
メリッサ・ダビン & アロン・ダヴィッドソン Melissa Dubbin & Aaron S. Davidson  
ジョン・ジェラード John Gerrard  
ファビアン・ジロー&ラファエル・シボニー Fabien Giraud & Raphaël Siboni  
グラスビード Glass Bead  
エリザベス・エナフ Elizabeth Hénaff  
エヴァ・ロエスト Eva L'Hoest  
フェルナンド・オルテガ Fernando Ortega  
シーン・ラスペット Sean Raspet  
リリー・レイノードウヴァール Lili Reynaud-Dewar  
パメラ・ローゼンクランツ Pamela Rosenkranz  
ティノ・セーガル Tino Sehgal  
ミカ・タジマ Mika Tajima

※画像はイメージです。



総合ディレクター  
**那須 太郎**  
Taro Nasu

TARO NASU代表/ギャラリスト。1966年岡山市生まれ。1998年より東京都で現代美術画廊『TARO NASU』を開廊。2016年に続き、岡山芸術交流の総合ディレクターを務める。  
©Takashi Homma

展覧会のメイン会場となる旧内山下小学校の校庭に屋根付きの土俵があるのをご存知でしょうか。これは第31代横綱の常ノ花関が母校に寄贈したものです。スイス出身のパメラ・ローゼンクランツは日本の伝統文化に強い関心を持っており、神聖さを象徴する土俵を作品の展示場所として選びました。岡山芸術交流は地元の文化資産に光をあてることも目指しています。不思議な展覧会のタイトル「もし蛇が」、の後に続く言葉は見る人自身が決めてほしいというメッセージですが、それはまた展覧会の楽しみ方も見る人が決めてよいということ。現代アーティストの眼を通してとらえ直す岡山の文化資産の再発見もまた、楽しみ方の一つかもしれません。



総合プロデューサー  
**石川 康晴**  
Yasuharu Ishikawa

(公財)石川文化振興財団理事長。(株)ストライプインターナショナル代表取締役社長兼CEO。現代アートのコレクターでもあり、2019年には自身が収集した作品33点をフランスで展示。

岡山の周辺には、日本初の私設西洋美術館である大原美術館や直島を中心とした瀬戸内海のアートゾーンがあります。そして岡山には、岡山芸術交流があります。今、瀬戸内は世界的に「アートが面白いエリア」と捉えられていて、岡山はその玄関口にあたるまちです。岡山芸術交流の開催を通じて、国内外から多くの人を呼び込みたいと強く思っています。

今回はテクノロジーをテーマにした作品や、未来について考えることができる作品が数多く展示されます。また、会場の旧内山下小学校では、建物や校庭にある土俵など、岡山の歴史を活かした展示もあります。未来と過去に思いを巡らせながら、世界から注目される最先端の現代アートを楽しんでください。

作品が見られる会場MAPは次のページへ

**タレク・アトウィ**  
Tarek Atoui



音を奏でる  
ユニークな  
楽器が登場！

サウンドアートと電子音響音楽を学んだ作家。楽器を用いた体験型の作品を展示。

Tarek Atoui  
The Reverse Collection, 2014 at Tate Modern during opening week  
Copyright: Tarek Atoui  
Photo: Tate Photography

**ジョン・ジェラード**  
John Gerrard



空間を浮遊する  
カエルに注目！

カエルが登場する宇宙実験の様子を描いた映像作品を巨大なスクリーンで披露。

John Gerrard  
X. laevis (Spacelab), 2017  
Courtesy of the artist, Thomas Dane Gallery, and Simon Preston Gallery, New York

**イアン・チェン**  
Ian Cheng

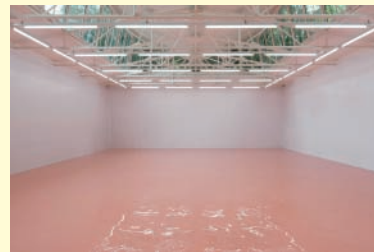


常に変化し  
続ける作品

AIを駆使した作品「BOB」には、日本のゲーム文化の影響が色濃く反映されている。

Ian Cheng  
BOB (Bag of Beliefs), 2018-2019  
courtesy of the artist, Pilar Corrias, Gladstone Gallery

**パメラ・ローゼンクランツ**  
Pamela Rosenkranz



視界一面に広がる  
ピンクのプール

日本の伝統文化に深い興味を持つ。旧内山下小学校の土俵やプールを舞台にした作品を展示。

Pamela Rosenkranz  
Our Product, 2015  
Courtesy of the artist and Pro Helvetia, Karma International, Zurich, Miguel Abreu Gallery, New York, and Sprüth Magers  
Photo: Marc Asekham